

令和9年度入校

第14期  
防衛医科大学校医学教育部  
看護学科学生（技官候補看護学生）受験要項

1 出願受付期間

令和8年8月3日（月）から同年9月30日（水）（必着）

2 募集人員

約45名

3 応募資格

(1) 令和9年4月1日現在、18歳以上24歳未満（平成15年4月2日から平成21年4月1日までに出生）で、志操健全で健康な者のうち、次の各号のいずれかに該当する者

ア 高等学校又は中等教育学校卒業生（令和9年3月に高等学校又は中等教育学校を卒業見込みの者を含む。）

イ 前号に掲げる者と同等以上の学力があると文部科学大臣が認めた者（令和9年3月31日までにこれに該当する見込みのある者を含む。）

ウ 高等専門学校第3学年次修了者（令和9年3月修了見込みの者を含む。）

※ 外国の高等学校等を卒業した者又は卒業見込みの者の応募資格については、防衛医科大学校へお問い合わせください。

(2) この試験を受けられない者

ア 日本国籍を有しない者

イ 自衛隊法第38条第1項の規定により自衛隊員となることができない者

○ 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

○ 法令の規定による懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者

○ 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

## 4 出願手続

(1) 以下のいずれかの方法で出願手続をしてください。

### ア インターネットによる方法

防衛医科大学校ホームページ(<https://www.mod.go.jp/ndmc>)からインターネット出願サイトへアクセスし、画面の指示に従って必要事項を入力し、送信してください。出願完了を通知する電子メールが届かない場合は、出願受付期間中に必ず防衛医科大学校までお問合せください。

また、出願完了後5日以内に受験票を電子メールで送付しますので、受験票をダウンロードして印刷してください。出願完了後5日を過ぎても受験票が届かない場合は、必ず防衛医科大学校までお問い合わせください。

注：インターネット応募にあたっての説明と各応募受付画面の留意事項を必ず確認してください。

### イ 郵送による方法

#### (ア) 出願書類の請求

防衛医科大学校ホームページから出願書類をダウンロードすることができます。出願書類の送付希望者は、宛先を明記した返信用封筒（角型2号）に切手（270円）を貼って同封し、**14**に記載した連絡先に請求してください。その際、「防衛医科大学校医学教育部看護学科（技官候補看護学生）出願書類」の請求であることを明記してください。

#### (イ) 出願書類の提出

次の書類を防衛医科大学校 医学教育研修センター事務部 入学試験室に簡易書留郵便にて送付してください。送付する場合は、料金不足にならないよう重量に応じた切手を貼ってください。

項目	内容	必要数
願書 受験票 試験申込書	所定欄に6カ月以内に撮影した写真を貼ってください。（注1） （写真は脱帽、上半身、正面向で撮影。サイズは縦4cm、横3cm。 写真裏面に氏名と、募集種目「防医看技」と記入）	1部 （注2）
返信用封筒 （受験票 送付用）	長形3号の封筒に宛先を明記し、返信用切手（110円）を貼ってください。	1部

注1：写真は、本人とわかる鮮明な写真で長期保存できるものであればデジタル写真でも可能です。

注2：願書・受験票・試験申込書は1枚用紙になっています。切り離さず提出してください。

注3：受験票の送付は返信用封筒をもって行います。10月6日（火）までに受験票が届かない場合は、**14**に記載した連絡先までご連絡ください。

#### (2) 出願に関する注意事項

ア 技官候補看護学生と自衛官候補看護学生の併願受験はできません。また、入校後の変更はできません。

イ 出願書類に記入漏れ、その他の不備がある場合は、受理しないことがあります。また、受理後は選択科目や受験地等の出願事項の変更は認めません。

ウ 出願書類受理後は、いかなる理由があっても出願書類は返却しません。

5 第1次試験

(1) 試験期日

令和8年10月17日(土)

(2) 試験時間及び試験科目

時間	教科	科目	試験区分
09:00~10:00	国語	現代の国語、言語文化(古文・漢文を除く。)	択一式
10:30~11:30	英語	英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ、論理・表現Ⅰ・Ⅱ	
12:20~13:20	数学	数学Ⅰ・数学A	
13:50~14:50	理科 (3科目の中から 1科目選択)	物理基礎、物理	
		化学基礎、化学	
		生物基礎、生物	
15:20~16:50	小論文(注1)		記述式

注1:小論文については第2次試験受験者について採点し、第2次試験の結果とあわせて最終合格の決定に用います。

注2:出題にあたっては、新旧学習指導要領履修者のいずれかに不利にならないことを基本とします。

(3) 試験場

札幌市、仙台市、所沢市、金沢市、名古屋市、大阪市、広島市、高松市、福岡市、熊本市、宮崎市、那覇市に試験場を設置します。希望する試験場を申込時に選択してください。

なお、試験場及び集合時間は、受験票で通知します。

6 第1次試験合格発表

(1) 期日 令和8年11月12日(木)

(2) 掲載場所 防衛医科大学校ホームページ

(3) 合格者には第1次試験合格通知書を送付しますが、送付事情により延着又は不着となる場合もありますので、ホームページで確認することを推奨します。合格通知書が発表の日から5日経過しても到着しない場合は、14に記載した連絡先までお問い合わせください。

なお、不合格者には通知しません。

(4) 合否に関する照会には一切応じられません。

## 7 第2次試験

第1次試験合格者について行います。

- (1) 試験期日  
令和8年12月5日（土）
- (2) 試験場  
防衛医科大学校（所沢市）
- (3) 試験種目

### 口述試験及び身体検査

注：身体検査については、第2次試験の期日までに医療機関で健康診断を受けてください。  
身体検査の項目には、視力、聴力、血圧、尿検査、胸部X線検査、自覚症状及び他覚所見の有無の調査があります。  
また、健康診断書の確認後、再検査をお願いする場合があります。

### (4) 受験手続

ア 第1次試験合格者は、11月27日（金）（必着）までに次の書類をあわせて簡易書留等の配達状況が確認できる方法で送付してください。期日までに提出がない場合は、第2次試験を受験できません。

- (ア) 出身高等学校長又は中等教育学校長が作成した調査書（開封無効）1部
- (イ) 文部科学省認定試験合格者等については、合格証明書及び合格成績証明書 各1部
- (ウ) 外国の高等学校等を卒業した者については、卒業証明書及び成績証明書 各1部
- (エ) 第1次試験合格通知書に同封される面接シート 1部

イ 事情により期日までの提出が難しい場合は、速やかに14に記載した連絡先まで連絡してください。

ウ 第2次試験受験時に次の書類を持参してください。

- (ア) 受験票 1部
- (イ) 第1次試験合格通知書 1部
- (ウ) 第1次試験合格通知書に同封される防衛医科大学校長が指定する健康診断書 1部

## 8 第2次試験合格（最終合格）発表

- (1) 期 日 令和9年2月10日（水）
- (2) 掲載場所 防衛医科大学校ホームページ
- (3) 最終合格者には、合格通知書を送付します。合格通知書は、送付事情などにより延着又は不着となる場合がありますので、ホームページで確認することを推奨します。

合格通知書が発表の日から5日経過しても到着しない場合は、14に記載した連絡先までお問い合わせください。

なお、不合格者には通知しません。

- (4) 合否に関する照会には一切応じられません。

## 9 入 校

合格者は、令和9年4月に入校することとなります。

なお、次の場合は入校を取り消されることがあります。

- (1) 第2次試験で行われた身体検査以降にかかった病気等により、今後の学生生活に特に支障があると判断された場合
- (2) 令和9年3月に高等学校又は中等教育学校を卒業見込みであった者が卒業できなかった場合
- (3) 令和9年3月に高等専門学校第3学年次を修了見込みであった者が修了できなかった場合
- (4) 令和9年3月31日までに高等学校又は中等教育学校卒業者と同等以上の学力があると文部科学大臣により認められる見込みであった者が、認められなかった場合
- (5) 入校するまでの間に学生となるにふさわしくない行為があった場合

## 10 学生の身分及び待遇

- (1) 学生の身分 特別職国家公務員（非常勤職員）
- (2) 手 当 非常勤職員手当を勤務時間に応じて支給  
 期末手当（6月、12月）を勤務時間に応じて支給  
 通学する者には、交通費を支給  
 注：手当については、法律の改正により改定される場合があります。
- (3) 休日・休暇 要件を満たした場合に、年次休暇が与えられます。  
 また、年末年始等の勤務を要しない日は無給として取り扱われます。
- (4) その他
  - ア 防衛医科大学校への入学金・授業料の納入はありません。
  - イ 希望する者は、学生寮に有料で入寮することができ、食事を有料で喫食できます。
  - ウ 制服は貸与されます。
  - エ 卒業時には、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士（看護学）の学位が授与されます。

## 11 教 育

防衛医科大学校は防衛省の機関であり、学生は「保健師・看護師である技官」を目指して4年間の教育に励むことになります。

看護学課程【令和4年4月現在】 ※規則の改正等により変更になる場合があります。

授業科目		卒業に必要な必修単位数
基礎分野	科学的思考の基盤	17単位以上
	人間と生活・社会の理解	
専門基礎分野	人体の構造と機能	24単位
	疾病の成り立ちと回復の促進	
	健康支援と社会保障制度	
専門分野	基礎看護学	64単位
	地域・在宅看護論	
	成人看護学	
	老年看護学	
	小児看護学	
	母性看護学	
	精神看護学	
	看護の統合と実践	
臨地実習		
公衆衛生看護学		16単位
疫学		2単位
保健統計学		2単位
保健医療福祉行政論		4単位
臨地実習		5単位
防衛看護学分野	防衛看護学概論	1単位
合 計		135単位以上

注：防衛医科大学校は、学校教育法に基づく大学又は文部科学大臣の指定する教員養成機関にはあたらないため、看護教諭第2種免許取得に必要な単位を修得することはできません。

## 12 将来の進路

保健師・看護師国家試験を経て卒業した後、防衛医科大学校病院の保健師・看護師として勤務します。  
卒業後は、防衛省職員として6年間勤務する義務があります。

**卒業後6年未満で離職する場合は、卒業までの経費を原則一括で償還しなければなりません。**

## 13 その他

### (1) 住所を変更した場合

出願書類の提出後、住所を変更した場合は、必ず封書で受験番号、氏名、郵便番号、新住所及び電話番号を14に記載した連絡先まで速やかに連絡してください。

### (2) 交通費、健康診断等の受験のためにかかる費用は、自己負担になります。

## 14 連絡先

出願書類の請求、必要書類の送付等の受験に関するお問い合わせ先は次のとおりです。

防衛医科大学校 医学教育研修センター事務部 入学試験室看護学科入学試験係

〒359-8513 埼玉県所沢市並木3-2

電話番号 04-2995-1211 (代表) 内線2543

※受付時間は、平日午前9時から午後5時までの間（正午から午後1時を除く。）となります。